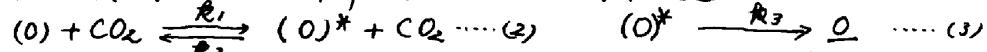


(96) N_2-CO_2 , $Ar-CO_2$ からの酸素および炭素吸收について

名古屋大学工学部 〇長 隆郎
 川崎製鉄 久世富士夫
 名古屋大学工学部 井上道雄

1. 緒言. 溶鉄の窒素吸收速度に及ぼす気相中の CO_2 の影響についてはすでに酸素吸收の反応熱によつて考察した。今回は同時に吸收される酸素および炭素の挙動について検討することとした。

2. 吸收モデルおよび解析. (2.1) 酸素吸收過程. $CO_2 \rightleftharpoons CO + O$ (1)

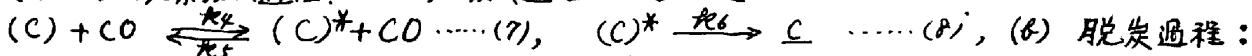


(1)式は平衡状態 $(O) = K_I \cdot P_{CO_2i} / P_{COi}$ にあり、さらに気液界面における CO_2 と CO の分圧を P_{CO_2i} , P_{COi} とし、(2), (3)式より吸收速度を求める。

$$d\%O/dt = (F/V) \cdot (R_1 \cdot P_{CO_2i} / (1 + R_2 P_{CO_2i} / R_3)) \cdot (P_{CO_2i} K_I / P_{COi}) \quad \dots \dots (4)$$

(2)式が律速する場合には(4)式は $d\%O/dt = (F/V) \cdot (R_1 K_I) (P_{CO_2i})^2 / P_{COi} \dots \dots (5)$ となる。

(2.2) 炭素吸收過程. (a) 吸收過程: $2CO \rightleftharpoons CO_2 + (C) \dots \dots (6)$



(b) 脱炭過程: $C + (O) \xrightleftharpoons{R_6} CO \dots \dots (9)$, 吸收過程は有効界面積 $F_{eff.c}$ と比例するものとし、吸收速度を(6)式より求めると、 $d\%C/dt = (F_{eff.c}/V) \cdot [R_4 R_6 P_{COi}(C) / (R_6 + R_5 P_{COi})] - (F/V) \cdot (R_7 (O) [C\%]) \dots \dots (10)$ となる。(6)式は平衡状態 $(C) = K_{II} (P_{COi})^2 / P_{CO_2i}$ にあり、また $F_{eff.c}$ は酸素が止る site であるとすれば、 $F_{eff.c} = F(1-\alpha) = F(1 + K_C [C\%]) / (1 + K_C [C\%] + K_O [O\%]) \approx F / (1 + K_O [O\%]) \dots \dots (11)$ となる。ただし、 K_C, K_O は炭素、酸素の吸着緩和度とする。ところで(7)式が律速する場合には

$$\frac{d\%C}{dt} = \frac{F}{V} \left[\frac{1}{1 + K_O [O\%]} \cdot (R_4 R_6 P_{COi}) \cdot \left(\frac{K_{II} (P_{COi})^2}{P_{CO_2i}} \right) - R_7 \cdot \left(\frac{K_O P_{CO_2i}}{P_{COi}} \right) \cdot [C\%] \right] \dots \dots (12)$$

ところで CO_2 からの炭素吸收曲線では極大点を持つが、そこでは $d\%C/dt = 0$ である。一方 $P_{CO_2} = P_{CO_2i} + P_{COi}$ であり、また $P_{CO_2i} / P_{CO_2} = X$ とすると(12)式から $[C\%][1 + K_O [O\%]] / (P_{CO_2})^2 = \bar{K}[(1-X)^2 / X]^2 \dots \dots (13)$ となる。ただし、 $\bar{K} = R_4 R_6 K_{II} / R_7 K_I$ とする。図1は $K_O = 300$ のとき、 \bar{K} をパラメータとする X の値を示す。すなわち \bar{K} の値の低下によって界面の CO_2 分圧は低下する。また得られた P_{COi}, P_{CO_2i} を(5)式にあてはめると、図2に示すよう $R \bar{K} = 1 \times 10^6 K$ においてようやく勾配 $n = 1$ となり、 $(2.1)_{t=0} \propto [(P_{CO_2i})^2 / P_{COi}]$ となる。このことは N_2-CO_2 でも同様である。つまり $Ar-CO_2, N_2-CO_2$ 混合ガスのうち 3~15% CO_2 においては酸素吸收速度は(7)式の化学反応過程によって律速される。

1) 井上, 長, 久世, 鉄塊 57(1971), S 62

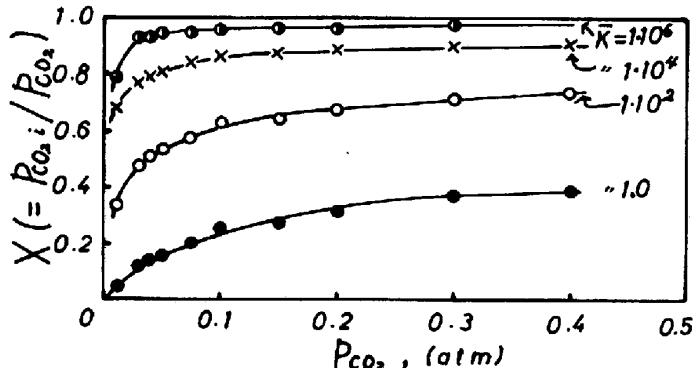


図1. 界面の CO_2 分圧と bulk の CO_2 分圧 ($Ar-CO_2$)

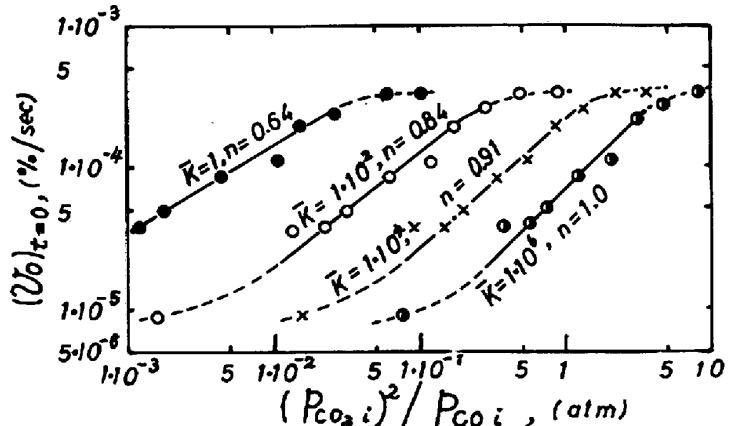


図2. $Ar-CO_2$ 混合ガスからの酸素吸收速度.